

あなたは **肺がんの疑いがある**と判定されました

胸部エックス線検査において、**がんの可能性のある異常**が認められました

男性のがんのうち

最も多い死因が **肺がん** です

咳や痰(たん)がひどくなってないからだいじょうぶと思いませんか!

自覚症状がなくても、必ず精密検査を受けてください。

部位別がん死亡数

男性(2024年)

第1位 **肺がん**

第2位 大腸がん

第3位 胃がん

第4位 膵臓がん

第5位 肝臓がん

資料: 令和6年人口動態調査



早期発見^{※1}すれば **約8割**^{※2}が治ります^{※3}

※1: ここでいう「早期」とは、がんの進行度を0～IV期に区分した病期分類(TNM分類)におけるI期を意味します。
(IV期に近いほどがんが進行している状態)

※2: 2014-2015年院内がん登録5年生存率報告におけるネット・サバイバル(純生存率)は75.4%。

※3: ここでいう「治る」とは、診断時から5年後に生存している状態を示します。



速やかに、精密検査を受けてください

精密検査を受ける医療機関については、がん検診を受けた医療機関や市町村にお問い合わせください。

お問合せ先

SAMPLE

あなたは **肺がんの疑いがある**と判定されました

胸部エックス線検査において、**がんの可能性のある異常**が認められました

女性のがんのうち

2番目に多い死因が肺がんです

たばこを吸ってないからだいじょうぶと思いませんか!

自覚症状がなくても、必ず精密検査を受けてください。

部位別がん死亡数

女性(2024年)

第1位 大腸がん

第2位 **肺がん**

第3位 膵臓がん

第4位 乳がん

第5位 胃がん

資料: 令和6年人口動態調査



早期発見^{※1}すれば **9割以上^{※2}**が治ります^{※3}

※1: ここでいう「早期」とは、がんの進行度を0~IV期に区分した病期分類(TNM分類)におけるI期を意味します。
(IV期に近いほどがんが進行している状態)

※2: 2014-2015年院内がん登録5年生存率報告におけるネット・サバイバル(純生存率)は91.9%。

※3: ここでいう「治る」とは、診断時から5年後に生存している状態を示します。



速やかに、精密検査を受けてください

精密検査を受ける医療機関については、がん検診を受けた医療機関や市町村にお問い合わせください。

お問合せ先

SAMPLE